令和６年２月１５日

保護者の皆様へ

美作市立勝田東小学校
校長　　中尾　美智子

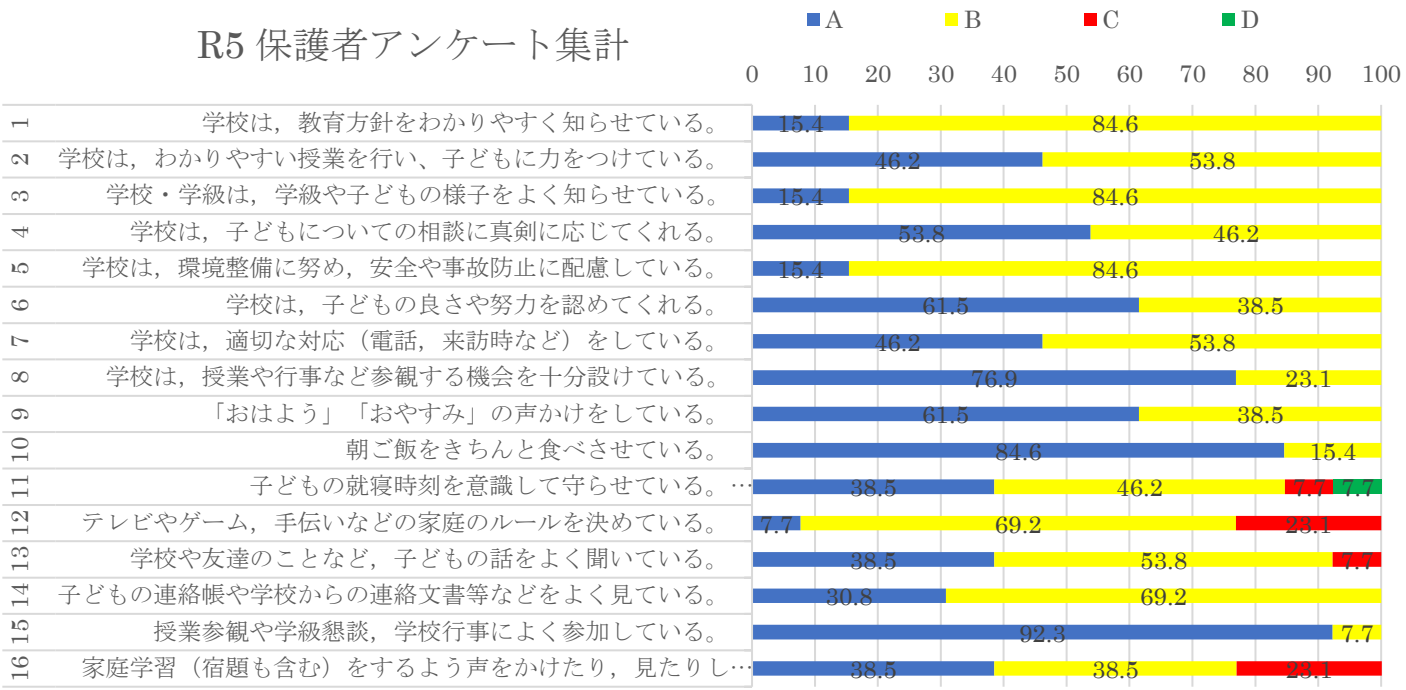
勝田東小『学校・家庭評価アンケート』の結果と教育改善に向けて

２学期の終わりに実施しましたアンケートの結果は，次の通りです。多くの保護者の方に答えていただきありがとうございました。今回の結果を，３学期及び次年度の本校教育活動の改善や学校と家庭の連携に役立てていけるよう取組を進めていきます。

今後とも，本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

◎集計結果　回答率７６％（１３／１７家庭）

A：よくあてはまる　　B：概ねあてはまる　C：あまりあてはならない　D：全くあてはまらない



＜アンケートの結果から＞

学校の教育活動についての項目は，全ての項目がプラスの評価でした。日々の取組にご理解をいただいていることを嬉しく思います。

特に「学校は授業や行事など参観する機会を十分設けている。」の項目について，A 評価としてくださった方がとても多く見られました。新型コロナ感染症も５類に移行したことを踏まえながら，今後も機会を設けていきたいと考えております。今後ともご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

また，「学校は，子どもについての相談に真剣に応じてくれる。」「学校は，子どもの良さや努力を認めてくれる。」も高い評価をいただいていました。個々の良さやがんばりをしっかり認めてあげながら，今後も自己肯定感の向上へとつなげていきたいと思います。そして，個人懇談以外でも連絡帳や電話連絡等で，不安に思われている事・悩まれている事等，気軽に相談できるようにさらに努力していきます。

来年度もスクールカウンセラーとの教育相談日をお知らせし，相談できる機会も引き続き確保していきますので，どうぞご利用ください。

「学校は，わかりやすい授業を行い，子どもに力をつけている。」「学校は，適切な対応（電話，来校時など）をしている。」「学校・学級は，学級や子どもの様子をよく知らせてくれる。」「学校は，教育方針をわかりやすく知らせている。」「学校は，環境整備に努め，安全や事故防止に配慮している。」については，肯定的評価ながらもA評価率は低く表れています。

教職員個々はもちろん，学校全体としてもさらに研修を重ね，わかりやすい授業づくりを行っていきます。また，昨年度作成された「地域防災安全マップ」も有効に活用して，子ども達と一緒に危険個所について考えたり，登校・下校指導等で通学路の危険個所について職員で確認したりしていくとともに，学校・支援会議等で，登下校の危険個所等について引き続き話をしていきます。さらに，花植えや草取りの活動・安全点検等を通して，学校内の環境についても整備をしていきたいと思います。

今後も親師会の場や学校・学級だより，連絡帳の活用，電話連絡等を通して学校と家庭との連携・協力を大切にしていきたいと考えていますので，ご協力をよろしくお願いいたします。

ご家庭での取組の「あいさつ・朝ご飯」の基本的な生活習慣にかかわる項目についてはこれまで同様プラスの評価が多かったのですが，「子どもの就寝時刻を意識して守らせている。」は，肯定的評価が８５％ほどあるものの，C評価やD評価が見られる結果となりました。低学年の就寝時刻は９時，中学年は９時半，高学年は１０時となっています。学校では，今後も子ども達に就寝時刻の確認や睡眠時間の指導をしていきます。早起きをするためには早寝が大切です。十分な睡眠時間が確保できるよう，ご家庭での声掛けを引き続きよろしくお願いします。

「授業参観や学級懇談，学校行事によく参加している。」は引き続き高い評価となっています。学校教育への関心が高く，協力的な保護者の皆様に感謝いたします。反面，「学校や友達のことなど，子どもの話をよく聞いている。」についてはC評価もあり残念でした。毎日お忙しいこととは思いますが，各ご家庭においてお子さんと話をしたり読書をしたりする機会がさらに増えていくことを願っています。

「家庭学習（宿題を含む）をするよう声をかけたり，見たりしている。」「テレビ・ゲーム，手伝いなどのルール」について，C・D評価が２０～３０％を超える結果となってしまいました。学校では今後も中学校の試験週間にあわせて家庭学習チェック週間の取り組みを行い，子どもたちのメディアへの関わりの様子を確認していきます。多くのご家庭で，しっかりとメディアに対するルールが話し合われ，取り組みが進んでいくことを期待します。ご家庭でも引き続き家庭学習への声かけや話し合いもしていただき，上手にメディアとつきあっていけるように，ご協力をよろしくお願いいたします。

◎記入欄から

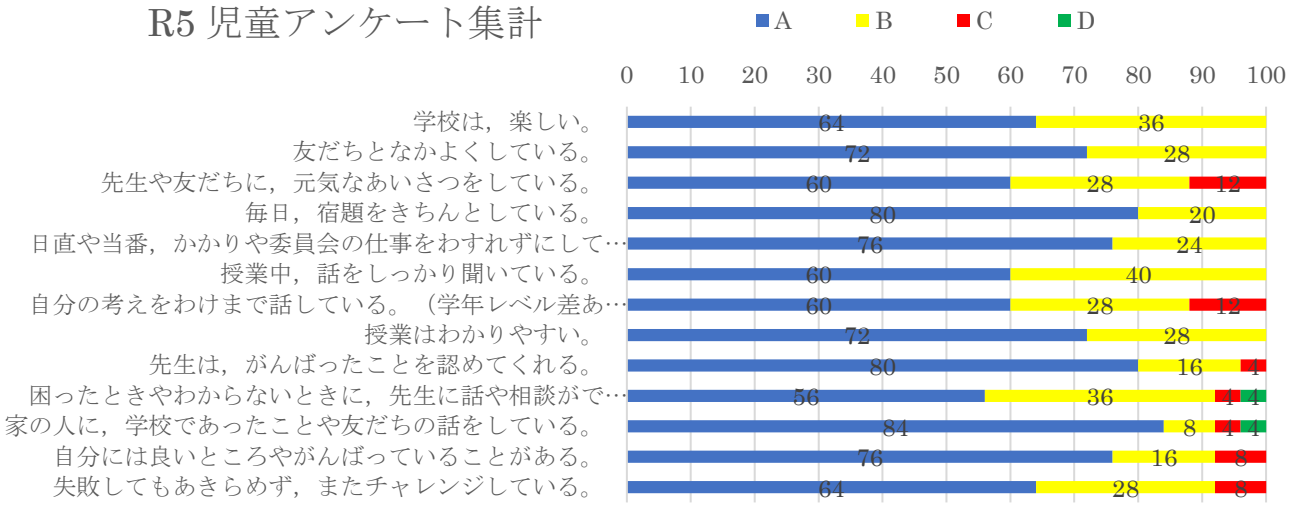
今年度は，「これからもよろしくお願いします。」との回答のみでした。これまでの学校の日々の取組にご理解をいただき，信頼してくださっているものと，教職員一同大変ありがたく思いました。これからも学校とご家庭と力を合わせて，子ども達の教育を一層進めていきたいと思っております。引き続きのご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

勝田東小　　『児童アンケート』の結果のお知らせ

児童対象のアンケートも同時に実施しました。その集計ができましたので、お知らせします。これらの結果も、今後の教育活動に生かしていきたいと考えています

◎集計結果　　回収率９６％

Ａ：とてもそう思う　　Ｂ：だいたいそう思う　Ｃ：あまり思わない　　Ｄ：全く思わない



＜アンケートの結果から＞

「学校は毎日が楽しい」では，ほとんどの児童がプラス評価でした。児童が学校で楽しく，充実した毎日が過ごせるよう，今後も声かけや励まし等一人一人に目を向けた取り組みをしていきたいと思います。

「ともだちとなかよく」も全員がプラスの評価でした。今後もこまめに様子を見ながら，学校生活を送ることができるよう注意深く職員全体で見守っていきます。

「あいさつ」については，Ｃ 評価の児童が数名みられました。周りの皆さんから「挨拶がよくできる。」とよく言っていただく中でのこの結果は，少し残念な結果だと感じています。引き続き学校・地域・家庭が連携しながら，あいさつの意識付けを継続して進めていきます。ご協力をよろしくお願いします。

「日直や当番，かかりや委員会」では，ほとんどの児童がプラスの評価でした。勝田東小は，本当によく活動に前向きな児童が多く見られます。今後とも，学級だけでなく学校での仕事や掃除等にも意欲的に取り組めるよう，頑張りを伝えながら意欲を高めていきたいと思います。

「授業中，話をしっかり聞いて」，「自分の考えを理由をつけて発表」，「授業はわかりやすい」は，プラスの評価がほとんどですが、「自分の考えを理由をつけて発表」については，目標設定に学年差はありますが，Ｃ 評価も見られます。この項目が全員プラスの評価になるよう，これからもユニバーサル教育の視点をもって，自分の考えを明らかにして表現できる児童の育成を職員でさらに研修していきます。そして，わかる楽しい授業をめざし授業改善を進めながら，児童が意欲的に取り組める授業作りに努めてまいります。

「先生は，がんばったことを認めてくれる」，「先生に話や相談ができる」，「家の人に学校であったことを話している」については，プラスの評価がほとんどですが，Ｃ・Ｄ 評価も見られます。一人一人のがんばりを児童や保護者の方に伝え，学校・家庭の両面からしっかり認めていくことができるようにしていきたいと思います。また，子どもが先生に相談しやすい関係づくりに向けて今後も努力していきます。

「自分には良いところやがんばっているところがある」，「失敗してもあきらめずチャレンジしている」は，ほとんどの児童がプラスの評価でした。自己肯定感を高めることを常に念頭に置きながら，子ども達の良いところや頑張っているところを見つけて，今後もしっかりと伝えていきたいと思います。

これらの結果をもとに，これからも子ども達一人ひとりが自分の力を伸ばし，子ども達同士の温かい関係の中で成長できるよう全職員で取り組んでいきます。